

4 分岐用ヘッダー (CMY-Y104DG1)
8 分岐用ヘッダー (CMY-Y108DG1)
10 分岐用ヘッダー (CMY-Y1010DG1)

取付説明書 (販売店・工事店様用)

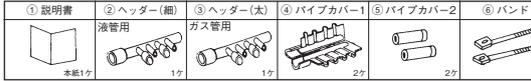
注1. 2分岐の場合は2分岐用別売品をご使用ください。

別売部品

ご注意
分岐管の種類及び接続配管のサイズを間違えますと、空調機が所定の能力を発揮することができません。
施工に際しましてはこの取付説明書を良くお読みになり、確実な工事を行っていただきますようお願いいたします。

① 箱の中には下記が入っています。作業を始める前にご確認ください。

4分岐用ヘッダー (CMY-Y104DG1)



(3, 4分岐用)

8分岐用ヘッダー (CMY-Y108DG1)



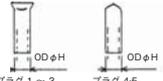
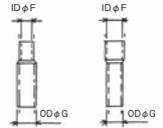
(5, 6, 7, 8分岐用)

10分岐用ヘッダー (CMY-Y1010DG1)



(9, 10分岐用)

注1) 上記以外にも次の物を現地に手配して下さい。① 断熱材シールテープ ② 冷媒配管延長パイプ



注) 接続する配管の数がヘッダー分岐数より少ない場合、接続しない箇所は配管サイズに合ったプラグで口をふさぎてください。

表1) 付属配管一覧

パイプ	配管仕様		数量		
	F (接続配管径)	G (外径)	CMY-Y104DG1	CMY-Y108DG1	CMY-Y1010DG1
パイプ1	9.52	12.7	1	1	1
パイプ2	15.88	19.05	1	1	2
パイプ3	12.7	19.05	-	1	2
パイプ4	6.35	9.52	3	6	5
パイプ5	12.7	15.88	3	5	6
パイプ6	19.05	25.4	-	1	1
パイプ7	22.2	25.4	-	1	1
パイプ8	28.58	25.4	-	1	1
パイプ9	15.88	12.7	1	-	3
パイプ10	9.52	6.35	1	-	5
パイプ11	19.05	15.88	-	2	1
パイプ12	22.2	19.05	-	1	1

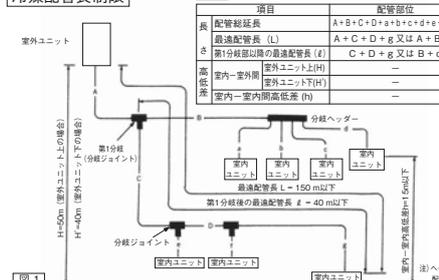
表2) 付属プラグ一覧

プラグ	配管仕様		数量		
	H (接続配管径)		CMY-Y104DG1	CMY-Y108DG1	CMY-Y1010DG1
プラグ1	6.35	1	2	2	2
プラグ2	9.52	1	2	2	2
プラグ3	12.7	1	2	2	2
プラグ4	15.88	1	2	2	2
プラグ5	19.05	-	1	1	1

② 下記のことにご注意して作業を行ってください。

- 表3の冷媒配管長制限を守ってください。ヘッダー分岐後の再分岐はできません。必ず室内ユニットに接続してください。
- 表4の室内ユニット取付制限を守ってください。
- ヘッダーと配管、又はプラグ・パイプとの接続はろう付で行ってください。ろう付は無酸化ろう付で行ってください。
- ヘッダーにはストッパーが付いています。接続するパイプが止まるまで押し込んでください。
- ヘッダーの取付姿勢についての制約はありません。
- 配管接続作業の際、配管内部にゴミ等の異物が入らないようにしてください。
- 冷媒配管には全て断熱材を施工してください。

冷媒配管長制限



室内ユニット取付制限 (PUHYの例)

室内ユニット		接続可能な室内ユニット容量															
140形	160形	224形	280形	335形	355形	400形	450形	500形	560形	630形	690形	730形	800形	850形	900形	960形	1010形
1-8	1-9	1-13	1-16	1-16	1-16	1-20	1-20	1-20	1-32	1-32	1-32	1-32	1-32	1-32	1-42	1-42	1-42
22形	22形	22形	22形	22形	22形	22形	22形	22形	22形	22形	22形	22形	22形	22形	22形	22形	22形
150形	160形	200形	200形	200形	200形	200形	200形	200形	200形	200形	200形	200形	200形	200形	200形	200形	200形
70	80	112	140	168	178	200	225	250	280	315	345	365	400	425	450	505	560
718	208	291	364	435	462	520	585	650	728	819	897	949	1040	1105	1170	1248	1313

冷媒配管サイズの選定及びヘッダーの使い方

- 接続する配管は現地に手配してください。
- 各部の配管サイズを表5(表6)表7により決定してください。
- ヘッダーは2項で選んだ全ての配管サイズに接続できるようになっています。配管サイズに合うように
 - 標準を使う。
 - 補助パイプで接続を使う。
 ことにより可能となります。
- 表3および表5～表12を参照して実施してください。
- ヘッダーの枝管で使わない箇所は付属のプラグ1～5で口をふさぎてください。

表5) 室外ユニット

室外ユニット	液管	ガス管
140形	φ 9.52	φ 15.88
160, 224形	φ 9.52	φ 19.05
280, 335形	φ 9.52	φ 22.2
355, 400形	φ 12.7	φ 25.4
450形	φ 12.7	φ 28.58
500, 560, 630, 690, 730形	φ 15.88	φ 28.58
800, 850, 900形	φ 19.05	φ 31.75
901形以上	φ 19.05	φ 38.1

表6) 分岐部～分岐部間配管サイズ

室内ユニットの合計容量	液管	ガス管
160以下	φ 9.52	φ 15.88
161～224	φ 9.52	φ 19.05
225～335	φ 9.52	φ 22.2
336～450	φ 12.7	φ 25.4
451～730	φ 15.88	φ 28.58
731～900	φ 19.05	φ 31.75
901以上	φ 19.05	φ 38.1

表7) 分岐部～室内ユニット間の配管サイズ

室内ユニット容量	液管	ガス管
22, 28, 36, 45, 56形	φ 6.35	φ 12.7
71, 80, 90, 112, 140, 160形	φ 9.52	φ 15.88
224形	φ 9.52	φ 19.05
280形	φ 9.52	φ 22.2
450形	φ 12.7	φ 28.58
560形	φ 15.88	φ 28.58

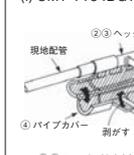
表8) 室外ユニット

室外ユニット	接続配管径 (X)	140形	160形	224形	280, 335形	355, 400形	450形	500, 560, 630, 690, 730形	800形以上
CMY-Y104DG1	液管 φ 12.7	パイプ1接続	パイプ1接続	パイプ1接続	接続不可	接続不可	接続不可	接続不可	接続不可
	ガス管 φ 19.05	パイプ2接続	パイプ2接続	パイプ2接続	接続不可	接続不可	接続不可	接続不可	接続不可
CMY-Y108DG1	液管 φ 12.7	パイプ1接続	パイプ1接続	パイプ1接続	パイプ1接続	パイプ1接続	パイプ1接続	パイプ1接続	パイプ1接続
	ガス管 φ 25.4	パイプ2接続	パイプ2接続	パイプ2接続	パイプ2接続	パイプ2接続	パイプ2接続	パイプ2接続	パイプ2接続
CMY-Y1010DG1	液管 φ 15.88	接続不可	接続不可	パイプ1, 5接続	パイプ1, 5接続	パイプ5接続	パイプ5接続	パイプ5接続	パイプ5接続
	ガス管 φ 25.4	接続不可	接続不可	パイプ6接続	パイプ6接続	パイプ6接続	パイプ6接続	パイプ6接続	パイプ6接続

注) 分岐下流側の室内ユニット接続合計容量がP73以上は標準ヘッダ(4～10分岐ヘッダー)にて施工できません。別売の2分岐ジョイントを施工し専用してください。

パイプカバー (断熱材) の取付作業

(i) CMY-Y104DG1



- ②③ヘッダー(細)(太)を④パイプカバー(2ヶ)にそれぞれを納めた後、④パイプカバーの内面に張りつけてあるハクリ紙を剥がし②③ヘッダー(細)(太)を④パイプカバーにはさみ込むようにしてください。

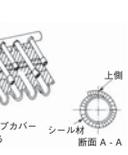
(ii) CMY-Y108DG1 CMY-Y1010DG1



- ②③ヘッダー(細)(太)のA部に⑦シール材を巻き⑧配管…シール材(小), 太い配管…シール材(大), それぞれヘッダーを④パイプカバーに納めた後、④パイプカバーの内面に張りつけてあるハクリ紙を剥がし②③ヘッダー(細)(太)を④パイプカバーにはさみ込むようにしてください。

注. シール材の重要な部分は、8, 10分岐ヘッダーを設けた場合、かならず上側になるようシール材をヘッダーに巻いてください。

(1) ④パイプカバー-1



- ④パイプカバー-1の室内側分岐部の両端を上図のように⑥バンドで縛ってください。バンドの残分は切り取ってください。

(2) ④パイプカバー-2



- ④パイプカバー-2の室内側分岐部の両端を上図のように⑥バンドで縛ってください。バンドの残分は切り取ってください。

(3) プラグにより口をふさぐ部分には⑤パイプカバー-2



- プラグにより口をふさぐ部分には⑤パイプカバー-2を取り付けてください。パイプカバーの突合わせ部分はテープ(現地手配)にししっかりシールしてください。(シールが不完全だと、露タレの原因となります)